

2010 年 1 月 1 日から 2014 年 12 月 31 日までに眼科外来を受診され

眼窩部の MRI を受けられた皆様へ

研究協力をお願い

(研究期間) 医学部倫理審査委員会承認後から 2029 年 03 月 31 日

(研究目的)

強度近視は先進国において視力障害の主要な原因です。わが国は世界有数の近視国であり、強度近視による視覚障害は重要な問題です。強度近視の患者さんの眼球は前後に長くなったり、一部が突出したりといった変形を来します。

強度近視の眼球体積を計測し、眼球形状変化の病態を詳細に検討することが当研究の目的です。MRI 解析技術の進歩により生体内で計測することが可能になっています。強度近視の眼球を生体内で体積を計測した研究は現在まで行われていなく、当研究によって近視の本質的病態である眼球変形のメカニズムが判明すれば、強度近視による視力障害のリスクを減らすことにつながり、社会に強く貢献できると思われれます。

(研究内容)

2010 年 1 月 1 日から 2014 年 12 月 31 日までに強度近視外来を受診され、眼窩部 MRI を受けられた方の MRI データ及び年齢・性別・屈折度・眼軸長・後部ぶどう腫の種類などを診療録から収集し、統計学的に解析いたします。

以上の趣旨をご理解いただき、是非この研究にご協力いただけますよう、お願い申し上げます。本研究への参加をご希望されない場合は、遠慮なく下記問い合わせまでお申し出下さい。研究不参加を表明されましても不利益などが生じることはありません。

本研究は大学の運営費を用いて行われます。研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、利益相反マネジメント委員会に申告を行い、承認されています。

※利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。

(個人情報に関して)

データ収集時に個人情報は記録せずに新たに割り振った研究用の番号で記録し、個人を特定出来るようなお名前・住所といった情報は一切公表いたしません。また、研究結果の発表時にも個人情報は使用いたしません。

(研究課題名) MRI 解析による強度近視眼の眼球体積計測 (承認番号 M2019-257)

(研究についての内容、問い合わせ等の連絡先)

〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45

電話 03-5803-5302 (平日 9:00~17:00)

研究責任者 東京医科歯科大学病院 眼科 五十嵐 多恵

(苦情等窓口)

医学部総務係 (03-5803-5096)、対応可能時間帯 (平日 9 : 00～17 : 00)